

令和7年度 第1回信州やまほいく研修交流会 開催要項

主催 長野県



1 趣 旨

信州型自然保育の質の向上を目指し、保育につながる遊びの体験や危機管理などを学び、保育者同士の交流を深めることを目的とします。  
\*当研修は「認定基準 10 自然保育を行う上で有効であると考えられる外部の研修等の場に参加」に該当します

2 研修テーマ

『こども まんなか』自然に育てる！やまほいく  
～ 自然の中に身を置いて、仲間とともに体験・協働・交流して研修しよう ～  
体験的実習とリスクマネジメント（安全管理）を中心に

\*自然に育てる・・・子ども個々の個性・力を活かしてその子なりに育つように保育するという意味あいです。

4 開催日時

令和7年5月30日（金）（雨天実施） 予備日：6月3日（火）（悪天候時）  
午前9時30分から午後4時まで（受付9時20分から）（予備日も同じ）  
  
\* 県内に警報等の発令がされるなど悪天候が予想される場合は延期して予備日に行います。  
予備日に延期となった場合は、事前に所属園等のメールアドレスにて通知します。

5 研修場所

長野県林業総合センター（森林学習展示館研修室・体験学習の森）  
住所 塩尻市片丘5739 電話番号 0263-88-2035  
<https://www.culture.nagano.jp/facilities/553/>

6 参加対象

信州型自然保育認定園及び今後認定を希望する園の保育者、市町村保育担当課の職員等

7 定 員

60名程度（人数が超過する場合は調整させていただきます）

8 講 師

鈴木 道郎 氏（有）アウトドアプランニング代表取締役 信州外あそびネットワーク代表  
山田 勇 氏 NPO法人わおん理事長 信州外あそびネットワーク副代表

9 参加申込

以下のいずれかの方法で申し込む <別紙 申込書参照>  
  
○ 申し込み用QRコード、又はURL（ながの電子申請）で申し込む  
URL [https://apply.e-tumo.jp/pref-nagano-u/offer/offerList\\_detail?tempSeq=55934](https://apply.e-tumo.jp/pref-nagano-u/offer/offerList_detail?tempSeq=55934)  
○ 添付の申込書に記入してメール、又はFAXで下記あてに申し込む  
  
\* 予備日に参加が難しい場合も申し込みできます。  
また、当日、代わりの方の出席も可能です。お電話にてご連絡ください。



10 申込期限

令和7年5月27日（火）

11 申込み・問い合わせ先

長野県県民文化部子ども若者局子ども・家庭課  
（担当）自然保育普及推進員 藤田  
電話（直通） 026-235-7147  
FAX 026-235-7390  
e-mail [katei-shien@pref.nagano.lg.jp](mailto:katei-shien@pref.nagano.lg.jp)



12 日程及び内容

時 間	内 容	研修場所
9：20	受付開始	林業学習展示館入口
9：30	1 開 会 講師紹介 日程説明など 2 室内講座 アイスブレイクの後、「自然保育とは」について	林業学習展示館
10：00	3 フィールド研修1 ・「森や林に生える自然の中の草花、樹木を知ろう」他 移動しながらフィールドでリスクマネジメントも含めて） 4 フィールド研修2 ・「自然遊び体験をしよう ネイチャーゲームを楽しもう」 など ・「火」の体験活動をしよう （グループごと焚火台で火をたいて、食材を火に当てるなどしながら、 火を囲んで情報交換や交流等をする。間に昼食をとる。）	体験学習の森  （雨天時は、フィールドで雨の日散策、 屋根のある炊飯場 での体験研修、室内 でのグループワーク等）
10：30	5 フィールド研修3 ・「森のフィールドでリスクマネジメント（安全管理）研修」	
13：00	休 憩 及び 移動 （20分）	
14：25	6 室内講座 ・「自然保育における安全管理・リスクマネジメントについて」 グループワーク、園での自然保育の情報交換、等 ・まとめ「自然保育とは」 ふりかえり 質疑応答	林業学習展示館
15：25	7 事務局より ・県からのお知らせ、お願い など	
15：45	8 閉 会 アンケートを記入後退室	
16：00		

13 当日の服装・持ち物などについて

（1）服 装：森や林での研修に必要な帽子、軍手など、各自、安全で適切な服装や靴をご用意ください。  
雨が予想される場合：雨具（合羽上下）長靴など。

（2）持ち物  
昼食、飲み物、敷物、タオル、スプーン、はし など。

火をたく研修の食材や用具など適宜持参

5人程度のグループになって焚火台を使用して研修をします。各自、自分の経験の中から良さそうな食材や用具を適宜持参してください。  
（食材参考：するめなど干物類・マッシュマロ・ソーセージ・餅・パン・野菜類・芋類・米など自由に持参）  
（用具参考：マッチ、チャッカマン、新聞紙、アルミホイル、ラップ、串、網、飯盒、軍手など必要と思われるものを考えてお持ちください。足りない場合は事務局で用意がありますのでご安心を。）。

（4）以下の物（用具や道具など）の持参にご協力ください  
研修を広げたり、話題を広げ、情報交換をすることを目的としています。ご協力ください。  
・保育等で使えるようなフィールドでの遊び道具、戸外での自然保育で、園で使っているもの  
例：自然の中で遊ぶ時に使う用具類・ネイチャーゲームのアイディア・手作りの遊び道具  
園児が使う採集バック等、保育者が所持する安全管理のための物品等（笛、ビブスなど）

14 その他

（1）参加費は無料です。会場までの往復に係る費用等は各自負担となります。  
（2）駐車場は、林業学習室展示館の前にありますのでご利用ください。  
（3）悪天候等により、日程等が変更になる場合は、事前に所属先の園へメールで連絡します。  
（4）研修交流会は実技をとるため、各自または団体で傷害保険等にご加入の上、ご参加ください。